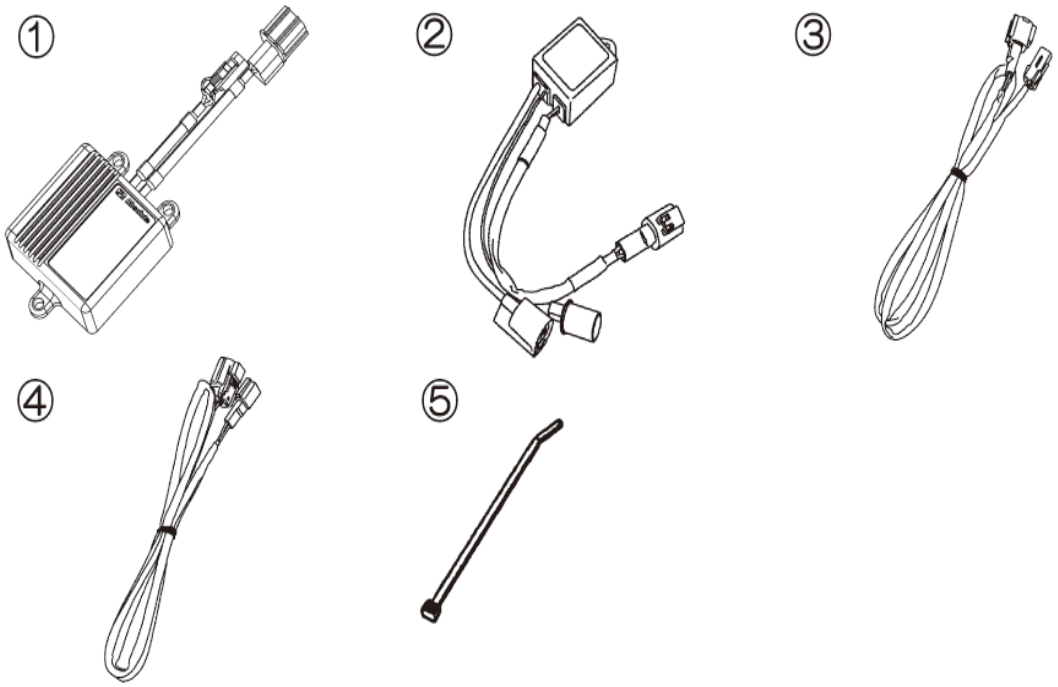
# ＨＩＤコントローライグナイタキット取扱説明書

この度はAbsolute製ＨＩＤヘッドランプキットをお買い上げいただき
ありがとうございます。
※本KITはHIDコントローライグナイタKITです。HIDの点灯には別売のHIDバルブが
必要です。

キット内容は下図のように5点構成です。内容のご確認をお願いします。

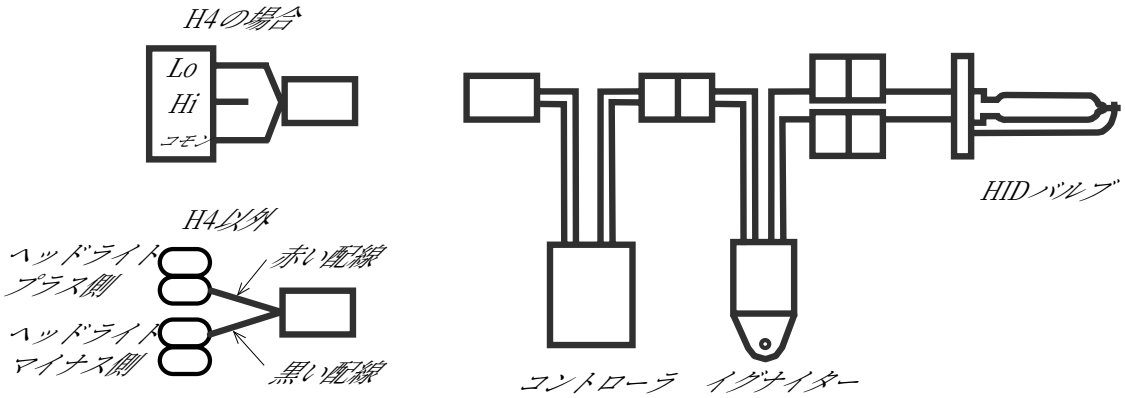
| Ｎｏ. | 部 品 名 称 | 入 数 |
|---|---|---|
| ① | ＨＩＤコントロ ー ラ | 1 |
| ② | ＨＩＤイグ ナ イター | 1 |
| ③ | 延 長 ハ ー ネ ス | 1 |
| ④ | 電 源 ハ ー ネ ス | 1 |
| ⑤ | タイラップ | 5 |

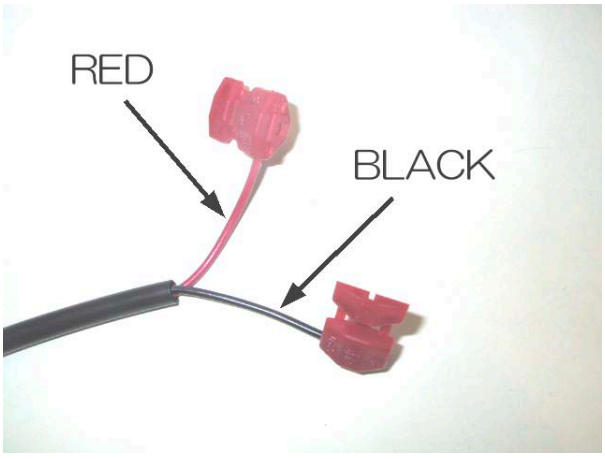


**コントローラはボディーアースの構造になっております。お取り付けの際は必ずバッテリーのマイナス端子を外して作業して下さい。**

HIDの接続は下記回路図をご覧になり車体と接続して下さい。

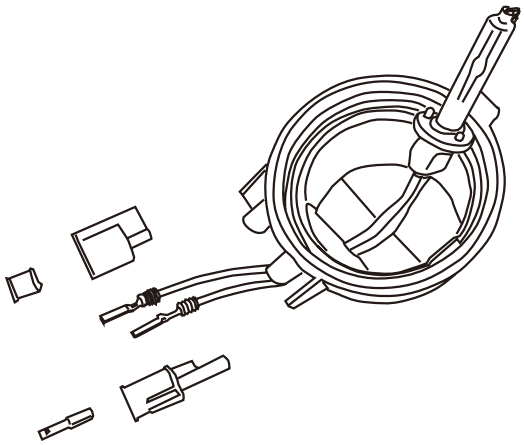
HIDの接続は簡単です。コントローラに8.5ｖ以上の直流電源が入れば起動します。直流電源は純正のハロゲンバルブ用に使用していた電源ラインから取ることをお勧めします。
電源取り出し用のハーネスはバルブの型式により取り出し方法が異なるためHIDバルブKITの箱に同梱されております。H4タイプの場合はハロゲンバルブにささっていたカプラーに接続し、それ以外のバルブは割り込みカプラーを使用して電源を取り出します。(延長ハーネスについてはコントローラとイグナイタ間で必要があればご使用下さい)



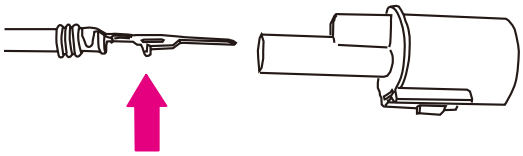

電源取り出しケーブルはバルブユニットの箱に同梱されています。
H4以外のタイプは赤いケーブルに電源ライン（ライトスイッチでＯＮ，ＯＦＦ，するライン）を接続します。
黒色の線はアースです。接続を間違うと機器を破損しますので良く確認しながら作業してください。

電源取り出しケーブルはバルブユニットの箱に同梱されています。
H4タイプはH4専用カプラが入っておりますのでカプラーをハロゲンバルブにささっていたカプラーに接続して下さい。



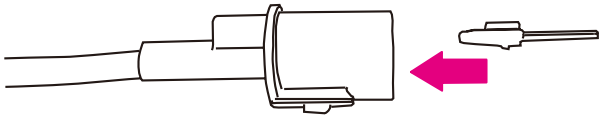
Ｌｏビームの防水カバーにＨＩＤの配線を通してからコネクタを接続します。
(H4 及び HB3/4 タイプを除く)
**ＨＩＤバルブに取り付けられているグロメットの滑りが悪い場合はシリコンオイル等を塗布してください。無理にバルブのコードを引張るとバルブを破損します。**

⚠ **一度コネクタを組み立てると取り外すことは困難なのでご注意下さい**

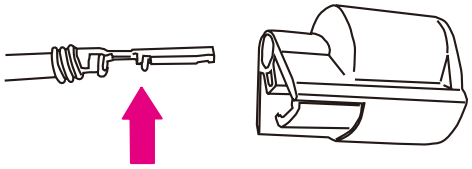


突起を下に向けます

②向きを間違えずに挿入します。
最後まで入るとカチッと音がします。

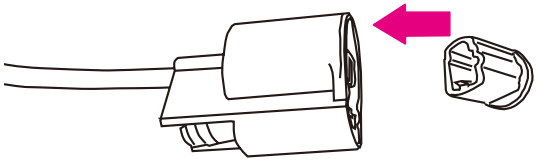


③ストッパを挿入します。



突起を下に向けます

④もう片方の端子も同じ様に接続します



⑤ストッパを挿入します。

注意事項
バルブユニットには手で触れたりして汚さないで下さい。
汚れた場合は脱脂洗浄剤で洗浄後使用して下さい。

電源は極性を間違えていないか確認してから通電して下さい。
極性を間違えて通電すると**コントローラが破損します**。

イグナイタ以降のラインでは電圧が１万５千ボルトに昇圧されます。接続しない状態では通電を開始しないで下さい。

ＨＩＤバルブ、点灯回路及び部品の改造は絶対行わないで下さい。また、車両用ヘッドランプ以外の目的で使用しないで下さい。

点灯中は点灯回路及びコード類にむやみに触れないで下さい。**感電の危険があります。**

車両事故等によりコードが断線、コネクタが外れる等の場合に、ランプの点灯スイッチをＯＮにすると放電が発生します。危険ですからランプを破損したとき等は点灯はさせないで下さい。**火災、感電の危険があります。**

バルブの廃却は割ったりせずに不燃物扱いとして処理して下さい。

取付作業上の注意

バッテリーのマイナスケーブルを外してランプの装着を、交換を行って下さい。
**感電の危険があります。**

コネクタが確実に接続されている事を確認して下さい。**中途半端な接続は故障の原因になります。**

バルブ及び回路を取り扱うときは、コード類に傷を付けないようにして下さい。**感電の危険があります。**

バルブ交換時は、必ず点灯スイッチをＯＦＦにしてバルブの熱を十分に冷ましてから交換して下さい。**やけどをする危険があります。**

バルブの装着はホルダーに確実に固定して浮くことのないようにして下さい。**配光不良の原因となります。**

**アブソリュート株式会社　ＡＰ開発部　〒259-1141 神奈川県伊勢原市上粕屋839-1**
**Web: http://www.absolute.gr.jp　e-mail: info@absolute.gr.jp**
**Tel.0463-91-1321　Fax.0463-91-1521**